沼中だより

学校教育目標：「個」・「心」・「力」

5月号
2024年5月20日発行
逗子市立沼間中学校
校 長　熊谷 啓明

〇校長先生より〇

今年度沼間中学校の重点目標の一つに、「生徒が自ら考え主体的に学ぶ学校」を挙げましたが、授業を生徒の主体性に任せると、生徒たちが授業に関係のないことを始めて騒がしくなってしまうことがしばしば起こります。主体性を育むこととは相反することのように思えますが、集団で行われる授業には最低限のルールは必要です。私が考える授業中の最低限のルールとは、集会でも話しましたが、「あいさつ」「道具」「聴く」の３つです。「たったこれだけ？」と言われそうですが、なかなかできていない人が多いと思います。

まず、「あいさつ」ですが、あいさつをすることによって、休み時間と授業の区別をつけます。休み時間は、おしゃべりしたり、騒いでいたりしたかもしれません。でも、「おはようございます」などのあいさつをきっかけとして、気持ちを切り替えて、授業に臨むようにするのです。日本の武道の精神を表す言葉に「礼に始まり礼に終わる」という表現がありますが、あいさつをして、授業に関わる先生やクラスメイトに敬意を示して、礼儀をもって授業に臨むことは、特に日本では大切なことだと思います。授業の始まりと終わりにははっきりとあいさつをするようにしましょう。

次に、授業の前に必要な「道具」を必ずそろえるようにしましょう。教科書、ノート、筆記用具、プリントなどは登校前に必ずカバンに入れたことを確認しましょう。また、タブレットを各自がしっかり管理するようにしてください。充電を忘れないようにするのはもちろんですが、落下させないように机の端に置かないとか、開閉はゆっくりするなど、ていねいにあつかってください。授業中にタブレットが使えないだけでも、憂鬱な気持ちになってしまうのではないでしょうか。

最後に「聴く」です。「聴く」は、音や声などが自然に耳に入ってくることを意味する「聞く」と違って、積極的に耳を傾けることを意味します。先生の指示や説明を「聴く」、クラスメイトや班員の発言を「聴く」ことができれば、主体的・対話的に授業に臨むきっかけにすることができます。授業では当たり前にやるべきことですが、集中力が途切れてしまうと、ついおしゃべりを始めてしまったり、ボーッとしてしまったりということはよくあることです。先生やクラスメイトの話を聴きそびれたら、授業にますます集中することはできなくなってしまうでしょう。「聴く」は一番実行するのが難しいルールかもしれませんが、先生から「聴く」ように指示が出たらすぐに切り替えるようにしましょう。授業中はそれでオーケーです。

　新年度が始まって約一ヶ月半が経ち、５月になって気温が上がり、疲れが出やすい季節となりました。授業中の集中を保つのは難しいかもしれません。そんなときは、この三つの「あいさつ」「道具」「聴く」を思いだし、実行できているかどうか、自分自身で確認してみてください。完璧な人間などいないのですから、気がついたらすぐに気持ちを切り替えればいいのです。授業を大切にする気持ちを持ち、しっかり授業中に学んで欲しいと思います。

〇今回は各学年の様子をお伝えします〇

＜3年＞

　最高学年に進級し、ひと月が過ぎました。新年度最初の大きな行事が 5/23 の体育祭ということで、カラー分けの集会を行いました。3年生を中心とした体育祭実行委員会のメンバーが事前にいろいろな計画をし、全校生徒が楽しめるような進行をしてくれました。

　また、各ブロック長さんが、一発芸を含む熱い意思表明で盛り上げてくれました。

　学年全体としては、6/1～の修学旅行に向けて、京都・奈良の班別行動の計画を練っているところです。楽しみつつ、学び多き修学旅行になるよう願っています。（3年学年代表　松井ゆかり）

＜2年＞

　約1ヶ月が過ぎ、新しいクラスにもだいぶ慣れてきたようにうかがえます。2年生になって直ぐに総合的な学習の時間で、地域講師として内山学さんと服部誠さんをお招きし、竹林から環境問題について学習しています。実際に沼間一丁目の竹林まで足を運び、竹の切り出し、竹を加工して竹明かりと竹箸を作成しました。竹林整備では、タケノコを見つけては一生懸命に掘り出す姿が印象的でした。今後は、地域の防災・資源・環境問題について考え、世界に及ぶ環境問題について考えていきます。また、6月20日・21日の自然体験学習に向けて各クラスキャンプファイヤーのスタンツ準備を行っています。A・B 組とも劇づくりに没頭し、一人一人が自分の役割をもって楽しそうに取り組む姿が見られます。本番が楽しみです。（2年学年代表　山田　智昭）

＜1年＞

　写真は全校集会の時の１年生の整列と校長先生の話を聞いているところです。実は、この日の全校集会では 1 年生が集合がとても早かったのです。決して他学年年が遅いというわけでなく、一年生の整列の早さに私もびっくりしました。2 枚目 3 枚目の写真は、学年レクの名が縄跳びの様子です。試行錯誤しながら長縄とみんなで跳ぶ姿がとても素敵でした。1 年生は、今後総合的な学習の時間でキャリア教育や防災教育を計画しています。楽しくしっかりと学べる学年を目指していきたいと思います。（1 年学年代表　岩本　賢三）